

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

・多くの業種・企業に提供している製品を通して社会に貢献し、また、生産活動を通して地域の開発や活性化に貢献し、人や社会、環境に配慮した新たな価値を提供できる会社をめざします。  
 ・社員が平等で風通しがよく安心安全な職場で健康に生き活きと働けるようにして、SDGsに関する取組みに参画できる職場環境をめざします。

<今期のSDGsに関する重点的な取組, 指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域の交通安全活動の一環として、自動車通勤者のシートベルト着用、スマホ禁止の取り締まり、指導を継続実施します。	実施回数2回/年	4/7 2人 9/22 4人 2回実施違反者無し
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	健康経営として、社員が心身共に健康に働けるよう、定期健康診断を継続実施します。	定期健診受診率 100%	6/23、12/1 集団健診 実施 受診率 97%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地球温暖化の意識を高める活動に協賛して、工場地域周辺道路の清掃活動(空き缶・ゴミ拾い)を継続実施します。	清掃活動 1件/年	2/21 さつま地区環境 奉仕作業に3名参加 した

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

交通安全活動と工場地域周辺の清掃活動は前期の指標を達成したので次期も継続できるよう活動を推進していく。定期健康診断の受診率は3%未達だったが、1回/年は全員受診できていた。未受診者は長期休暇者だったので、復職時に受診してもらう。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組, 及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域の交通安全活動の一環として、自動車通勤者のシートベルト着用、スマホ禁止の取り締まりと自転車通勤者への交通ルール順守指導を継続実施します。	実施回数 3回/年
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	健康経営として、社員が心身共に健康に働けるよう、定期健康診断を継続実施します。	定期健診受診率 100%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地球温暖化の意識を高める活動に協賛して、工場地域周辺道路の清掃活動(空き缶・ゴミ拾い)を継続実施します。	清掃活動 2回/年

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

さつま町ものづくり企業振興会に加入し、業種を超えた地域の企業間及び関連機関との情報交換並びに相互研修等に積極的に参加・協力するほか、外国人労働者・遠距離通勤者の雇用を拡大し維持するため、空家バンク等を利用し住宅確保を進める。

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。